

RFIDで業務効率を向上！

RFIDとは

商品や食品などに電子情報を記録した「RFIDタグ（ICタグ）」を取り付け、読み込み装置の「RFIDリーダー/ライター」の電波を用いてデータの読み取りを行う自動認識技術となります。

RFIDタグ出荷グラフ（全業種）



アパレルの導入実績No.1！

※一般社団法人日本自動認識システム協会様の資料から一部抜粋

業務効率化

- 入荷・出荷業務の効率化
- 棚卸業務の効率化
- レジ・精算業務の効率化
- 商品探索の効率化



売上増加

- 人件費削減
- 販売機会損失の削減
- 欠品防止
- 万引き防止



バーコードでの運用



作業時間が
90%以上削減！

RFIDでの運用



問題

- 一点一点、タグを読み取る必要があり、作業時間がかかってしまう。
- タグは近距離で読み取る必要がある。
- 隠れた場所や箱の中のタグは読み取る事ができない。

解決

- 複数のタグを一括で読み取る事ができる。
- タグは離れた位置からでも読み取る事ができる。(3m~8m)
- 隠れた場所や箱の中のタグでも読み取る事ができる。

※現場環境により、RFIDタグの読取率は異なります。

人件費を抑える事で費用対効果は抜群です！
補助金を利用する事により初期導入費用も抑えられます！